

## 令和4年における交通事故の発生状況について

### 1 交通事故死者数及び重傷者数の推移

- 交通事故死者数及び重傷者数は減少。高齢死者の割合も減少  
死者数 2,610人（前年比-26人、-1.0%）  
重傷者数 26,027人（前年比-1,177人、-4.3%）
- 状態別死者数では歩行中が増加し最多  
歩行中死者数 955人（前年比+14人、+1.5%、構成率36.6%）

### 2 令和4年における交通事故死者数等の特徴

- 歩行者
  - ・ 歩行中死者数は増加。うち7割以上を占める高齢者の歩行中死者数は減少傾向を維持
  - ・ 事故類型別では、横断歩道以外横断中での減少傾向が大きい
  - ・ 路上横臥事故による死者数は、高齢者、高齢者以外ともに増加
- 自転車
  - ・ 対歩行者事故のうち約4割が歩道で発生しており、自転車の法令違反は、前方不注意や安全不確認が多い
  - ・ 自転車乗用中死者数は減少傾向にあるが、死傷者のうちヘルメット着用率は、全体としては未だ約1割
- 自動車
  - ・ 自動車乗車中死者のうち約4割がシートベルト非着用であり、シートベルト非着用者の致死率は着用者と比較して約14倍
  - ・ 高齢運転者による死亡事故件数は2年連続で増加し、人的要因では操作不適の割合が高い
- 児童（小学生）
  - ・ 歩行中児童の死者・重傷者の約4割が登下校中であり、時間帯別では、歩行中、自転車乗用中ともに14時～17時台が多い
  - ・ 学齢別では、歩行中は低学年が多く、自転車乗用中は高学年が多い
- 飲酒運転
  - ・ 死亡事故、重傷事故ともに10年前と比較して約半減
  - ・ 飲酒運転の死亡事故率は、飲酒運転以外の事故と比較して約7倍高く、人的要因では前方不注意や操作不適が多い
- 電動キックボード
  - ・ 令和2年から令和4年の3年間で14都府県において74件の事故が発生し、相手当事者別では、四輪が約4割で最多
- 通行目的
  - ・ 通行目的別の死者・重傷者数について、観光・娯楽及び飲食が令和2年に大きく減少し、令和3年も減少傾向が継続していたが、令和4年はともに増加

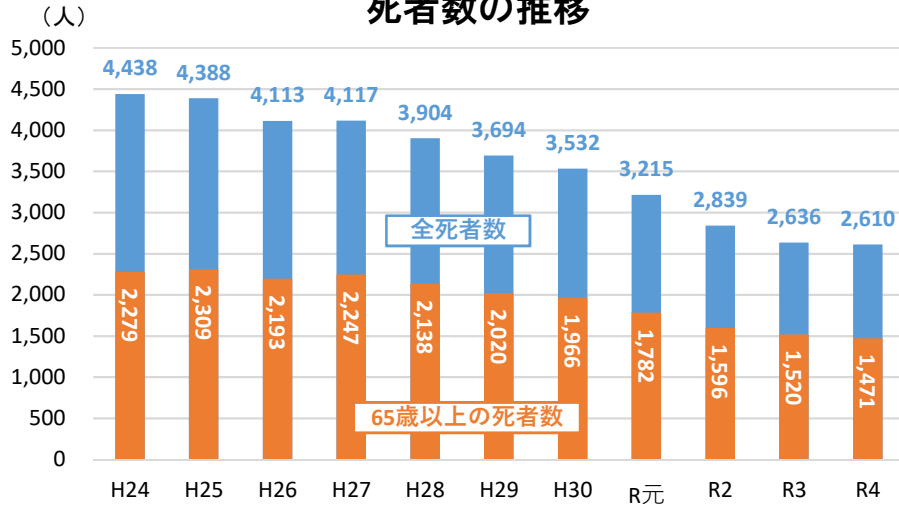
# 令和4年における交通事故 の発生状況について

令和5年3月2日  
警察庁交通局

- (注)・本資料は、令和5年2月7日までに入手したデータにより作成したものである。  
・数値は、単位未満で四捨五入してあるため、合計等が内訳の数値と一致しない場合がある。

# 1 交通事故死者数・重傷者数の推移

## 死者数の推移



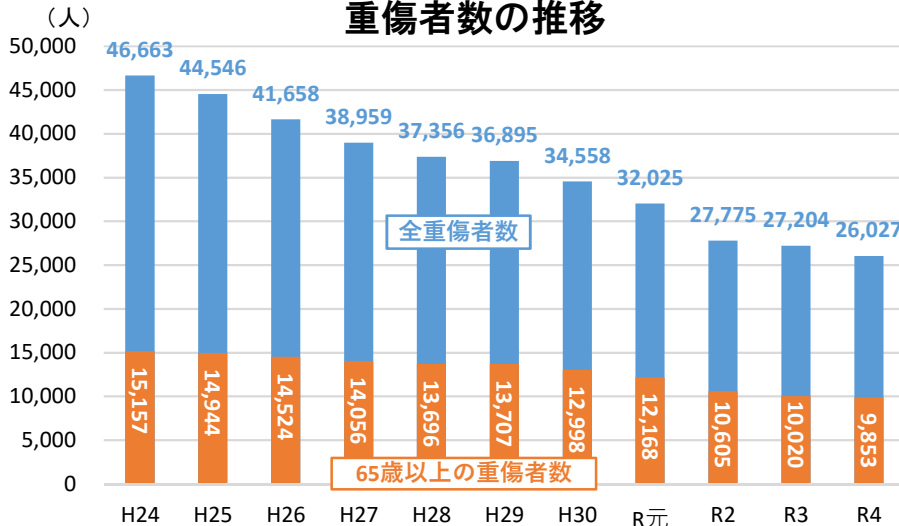
高齢者の割合	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
高齢者の割合	51.4%	52.6%	53.3%	54.6%	54.8%	54.7%	55.7%	55.4%	56.2%	57.7%	56.4%

【参考】

高齢者の人口 (千人)	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
高齢者の人口 (千人)	30,792	31,899	32,999	33,866	34,590	35,151	35,580	35,884	36,027	36,213	-
全人口に占める高齢者の割合	24.1%	25.1%	26.0%	26.6%	27.3%	27.7%	28.1%	28.4%	28.6%	28.9%	-

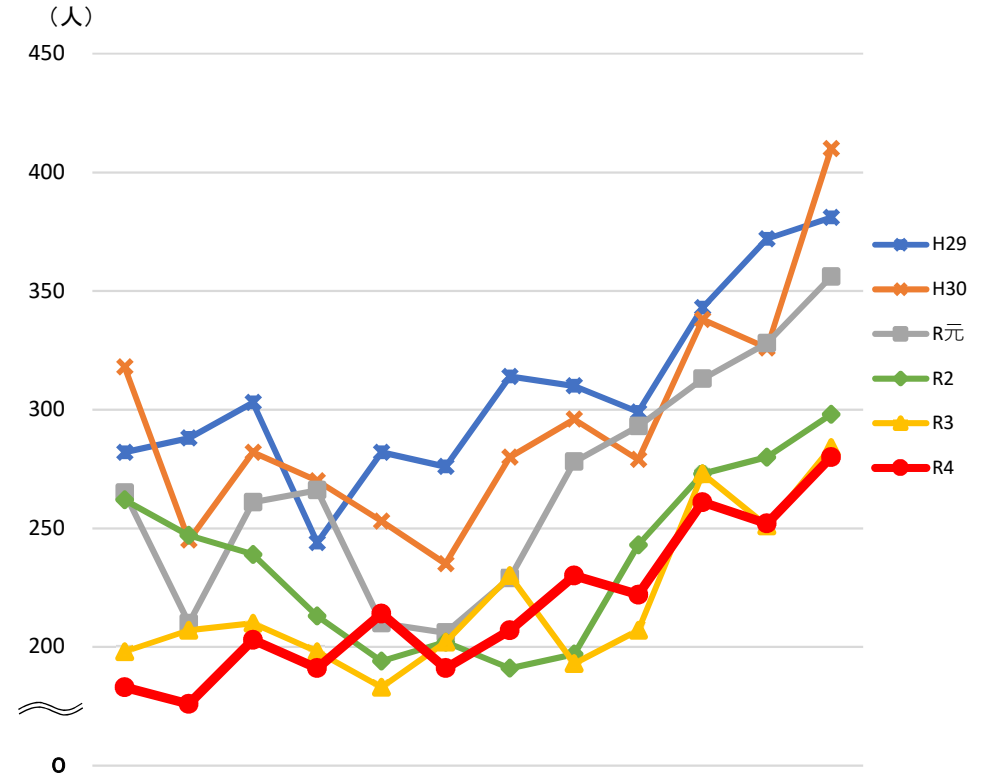
(注) 人口は、総務省統計資料「人口推計」(各年10月1日現在人口。補間補正を行っていないもの。)による。

## 重傷者数の推移



高齢者の割合	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
高齢者の割合	32.5%	33.5%	34.9%	36.1%	36.7%	37.2%	37.6%	38.0%	38.2%	36.8%	37.9%

## 月別交通事故死者数の推移

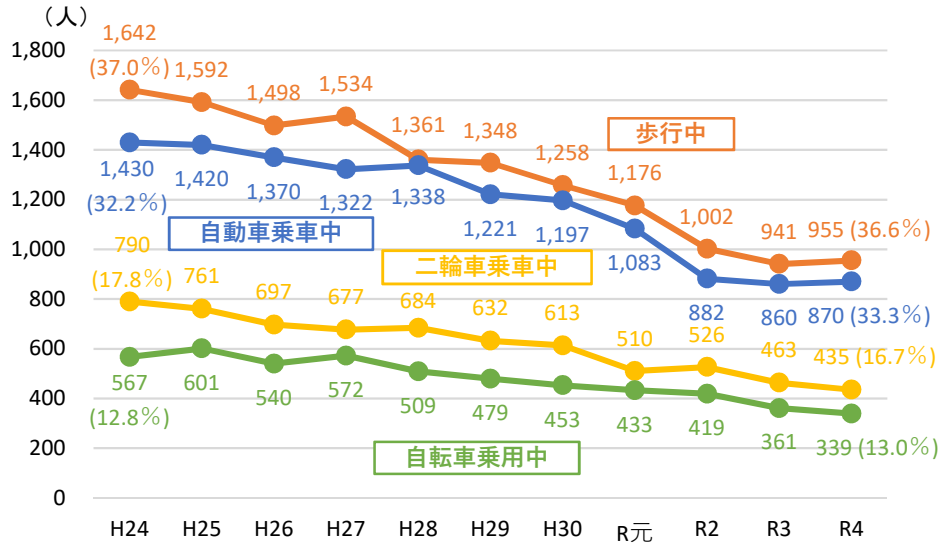


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
H29	282	288	303	244	282	276	314	310	299	343	372	381	3,694
H30	318	245	282	270	253	235	280	296	279	338	326	410	3,532
R元	265	210	261	266	210	206	229	278	293	313	328	356	3,215
R2	262	247	239	213	194	202	191	197	243	273	280	298	2,839
R3	198	207	210	198	183	202	230	193	207	273	251	284	2,636
R4	183	176	203	191	214	191	207	230	222	261	252	280	2,610
増減数	-15	-31	-7	-7	31	-11	-23	37	15	-12	1	-4	-26
増減率	-7.6%	-15.0%	-3.3%	-3.5%	16.9%	-5.4%	-10.0%	19.2%	7.2%	-4.4%	0.4%	-1.4%	-1.0%

(注)・増減数(率)は、前年と比較した値である。

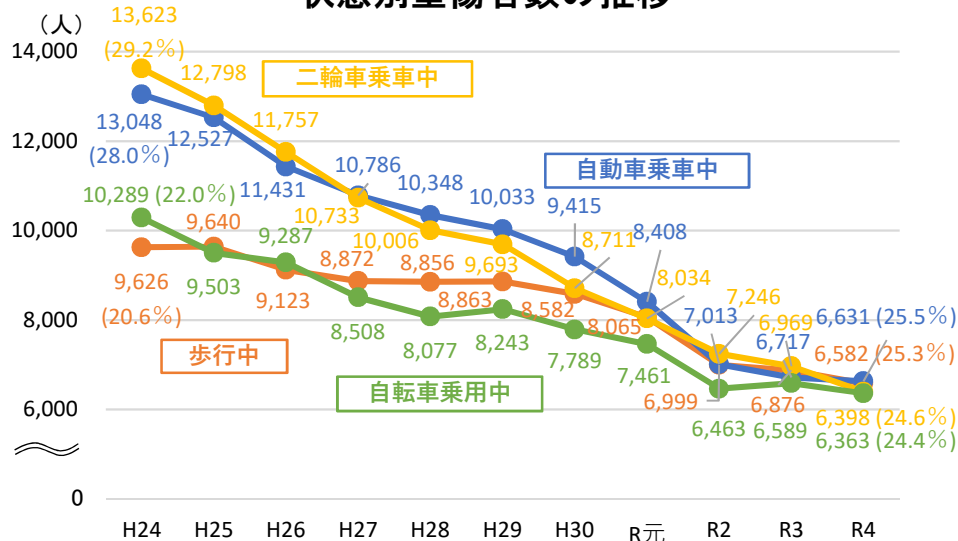
# 1-2 交通事故死者数・重傷者数の推移

## 状態別死者数の推移



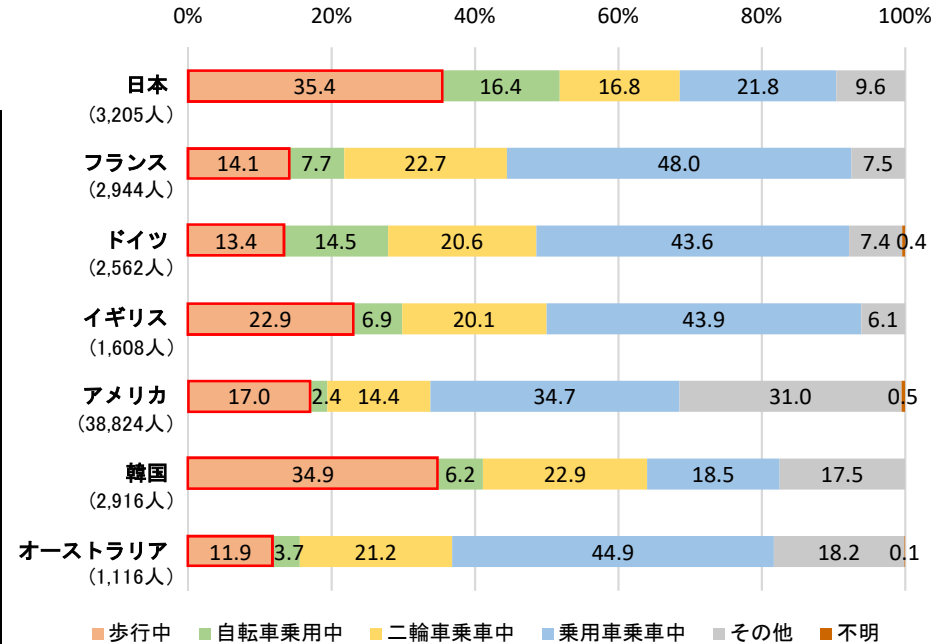
(注)・( )内は、全死者数に占める構成率

## 状態別重傷者数の推移



(注)・( )内は、全重傷者数に占める構成率

## 国別状態別30日以内死者数の構成率比較 (2021年)



(注)・国際道路交通事故データベース(IRTAD)資料(令和5年1月23日時点)による。  
・アメリカは2020年の交通事故死者数である。

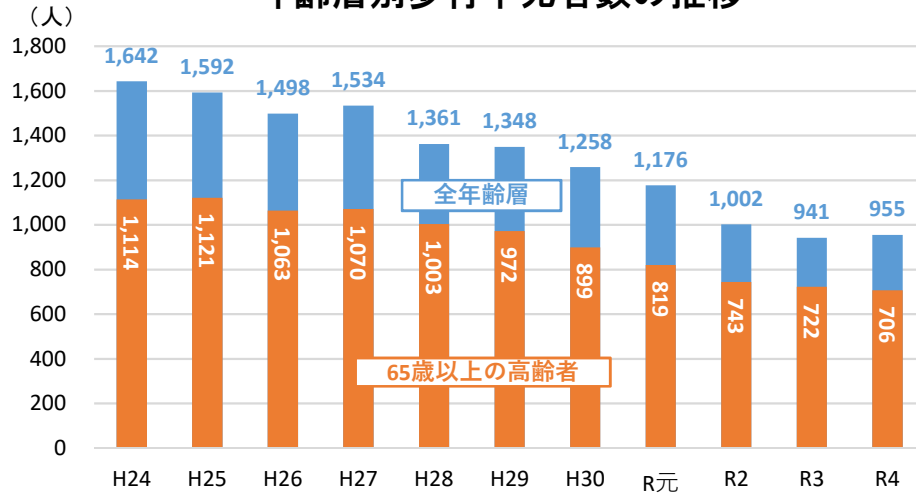
## 国別人口10万人当たり30日以内死者数比較 (2021年)

	日本	フランス	ドイツ	イギリス	アメリカ	韓国	オーストラリア
人口10万人当たり死者数(人)	2.6	4.5	3.1	2.4	12.9	5.6	4.3

(注)・国際道路交通事故データベース(IRTAD)資料(令和5年1月23日時点)による。

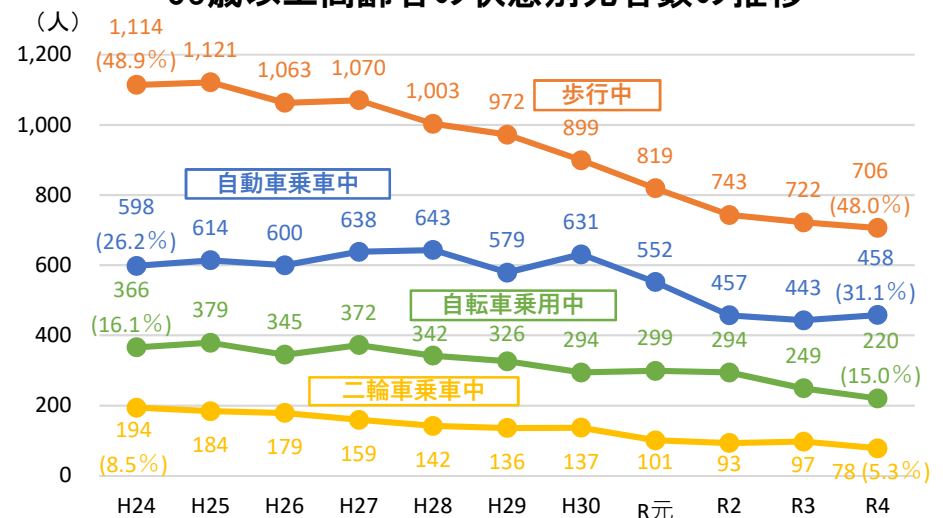
## 2 歩行中死者数の状況

### 年齢層別歩行中死者数の推移



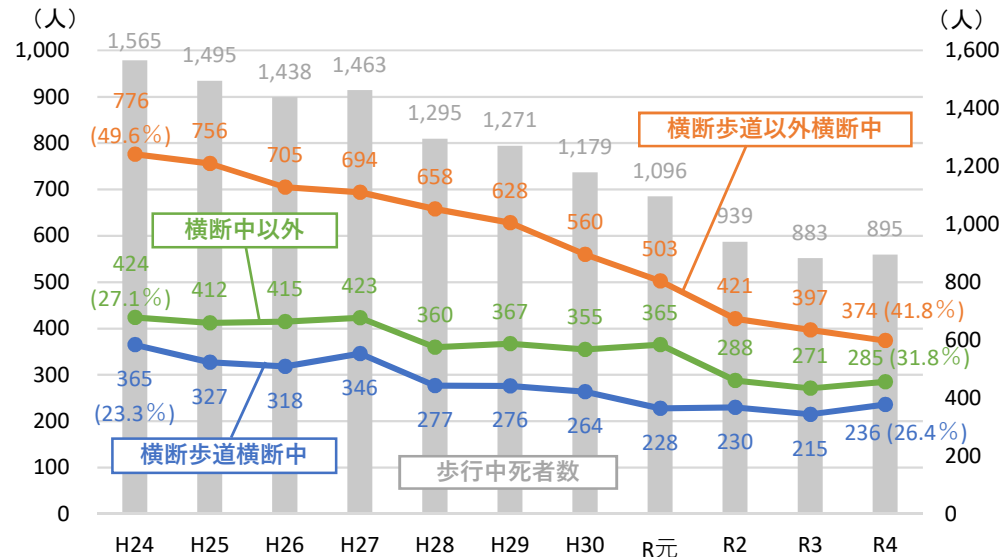
高齢者の割合	67.8%	70.4%	71.0%	69.8%	73.7%	72.1%	71.5%	69.6%	74.2%	76.7%	73.9%
全人口に占める高齢者の割合	24.1%	25.1%	26.0%	26.6%	27.3%	27.7%	28.1%	28.4%	28.6%	28.9%	-

### 65歳以上高齢者の状態別死者数の推移



(注) ・ ( )内は、65歳以上の全死者数に占める構成率

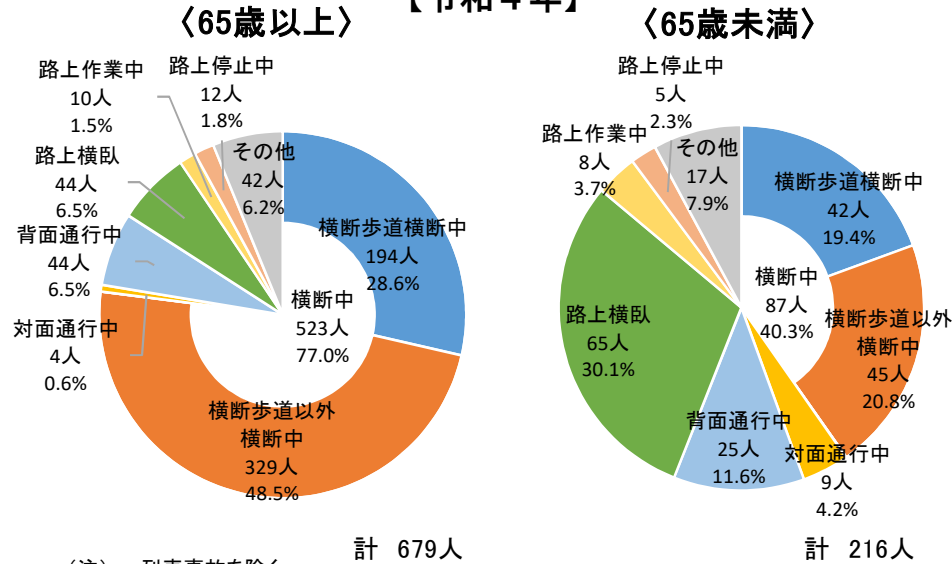
### 事故類型別歩行中死者数（第1・第2当事者）の推移



(注) ・ 列車事故を除く。  
・ ( )内は、歩行中死者数(第1・第2当事者)に占める構成率

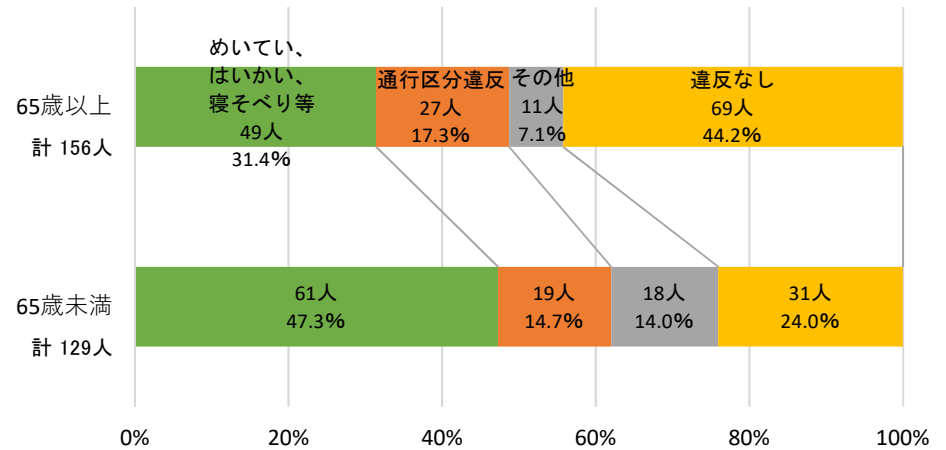
## 2-2 歩行中死者数の状況

歩行者（第1・第2当事者）の事故類型別死者数  
【令和4年】

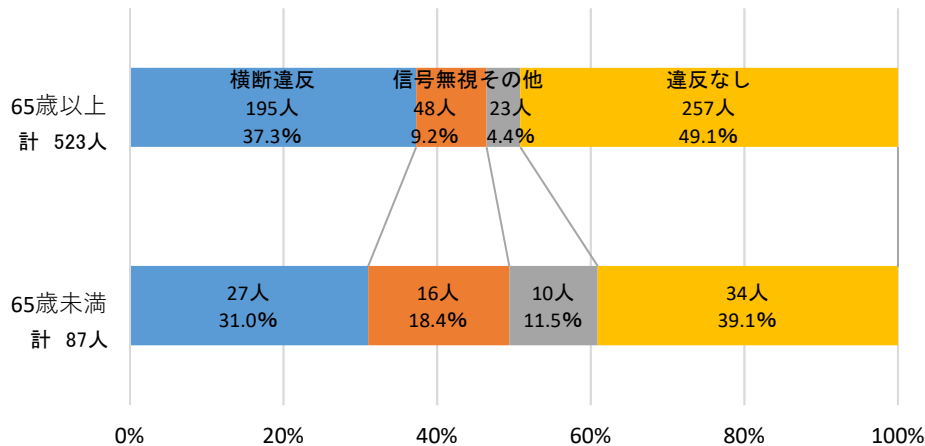


(注)・列車事故を除く。

歩行者（第1・第2当事者）の横断中以外事故における歩行者の年齢層別法令違反別死者数  
【令和4年】

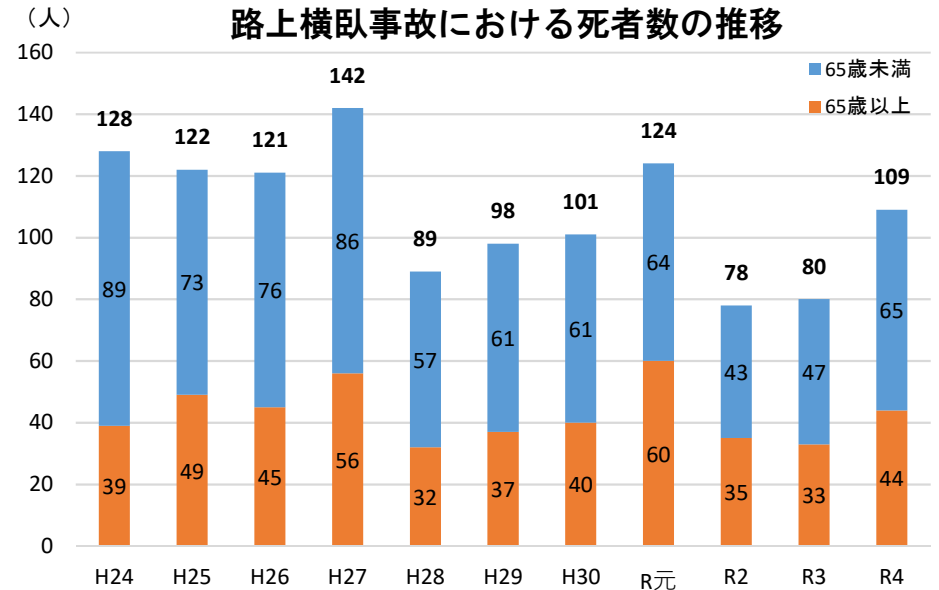


歩行者（第1・第2当事者）の横断中事故における歩行者の年齢層別法令違反別死者数  
【令和4年】



(注)・「横断違反」とは、横断歩道外横断、走行車両の直前直後横断等をいう。

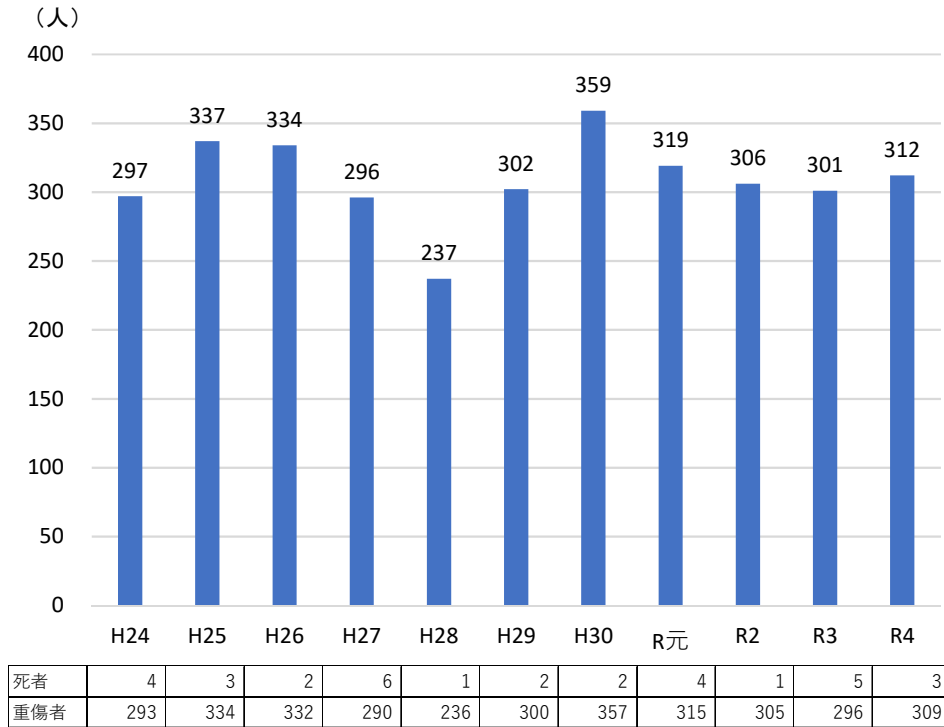
歩行者（第1・第2当事者）の年齢層別路上横臥事故における死者数の推移



(注)・列車事故を除く。

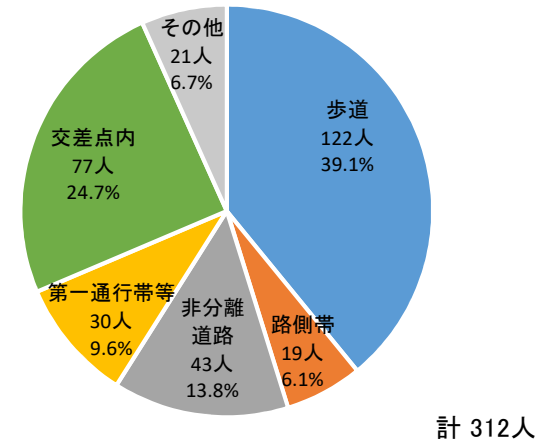
### 3 自転車関連交通事故の状況

自転車対歩行者事故における歩行中死者・重傷者数の推移

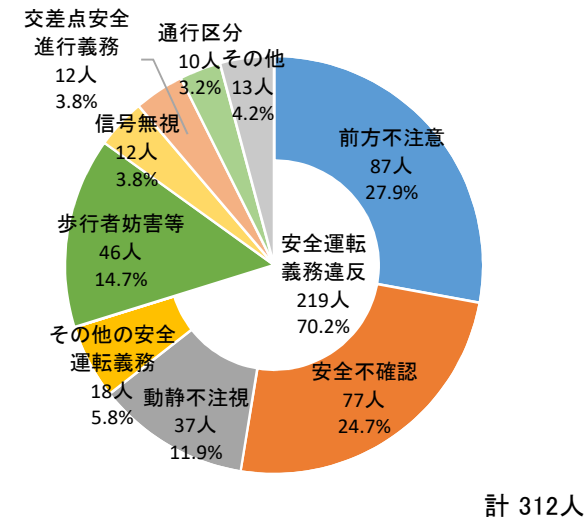


(注) ・ 自転車対歩行者事故において死亡又は重傷を負った歩行者（第1・第2当事者）の人数を計上した。  
 ・ 「路側帯」とは、歩行者の通行の用に供し、又は車道の効用を保つため、歩道の設けられていない道路又は道路の歩道の設けられていない側の路側寄りに、道路標示（白線）によって区画された部分をいう。  
 ・ 「非分離道路」とは、中央線等により道路の中央が定められていない道路をいう。  
 ・ 「第一通行帯」とは、中央線等により車両通行帯の設けられている道路の最も左側の通行帯をいう。

自転車対歩行者事故における衝突地点別歩行中死者・重傷者数【令和4年】

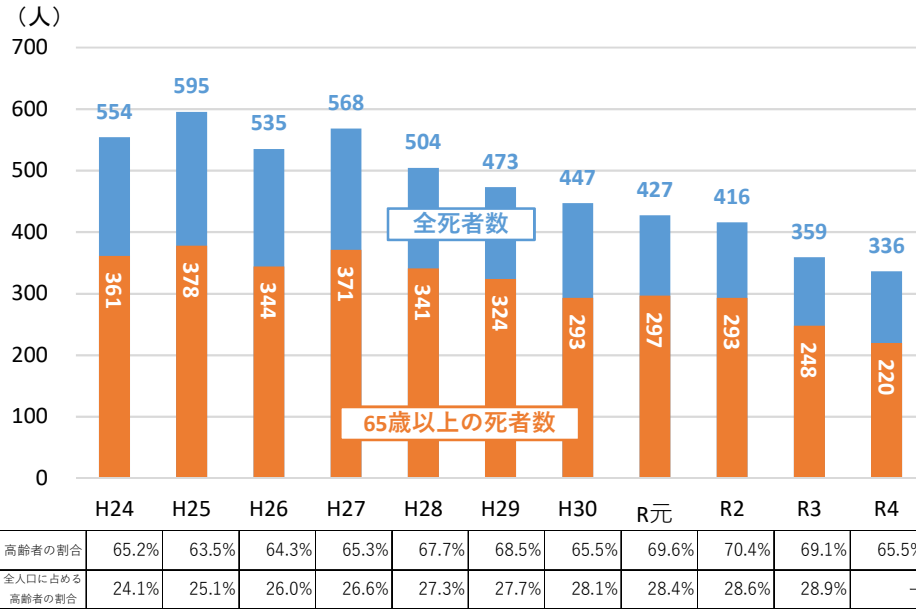


自転車対歩行者事故における自転車の法令違反別歩行中死者・重傷者数【令和4年】

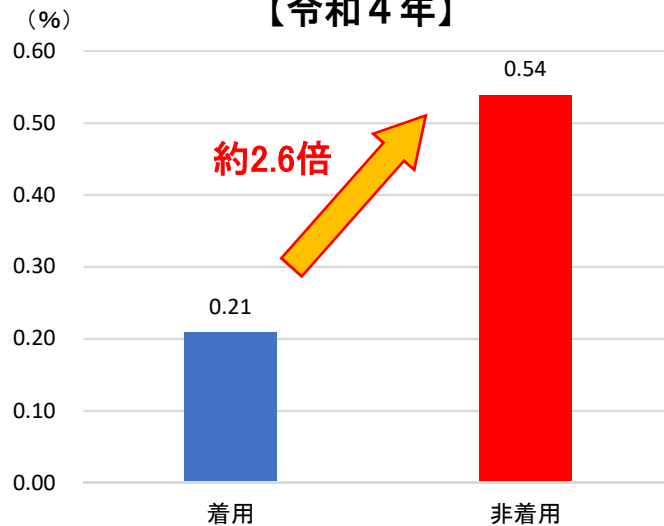


# 3-2 自転車関連交通事故の状況

## 自転車乗用中死者数（第1・第2当事者）の推移

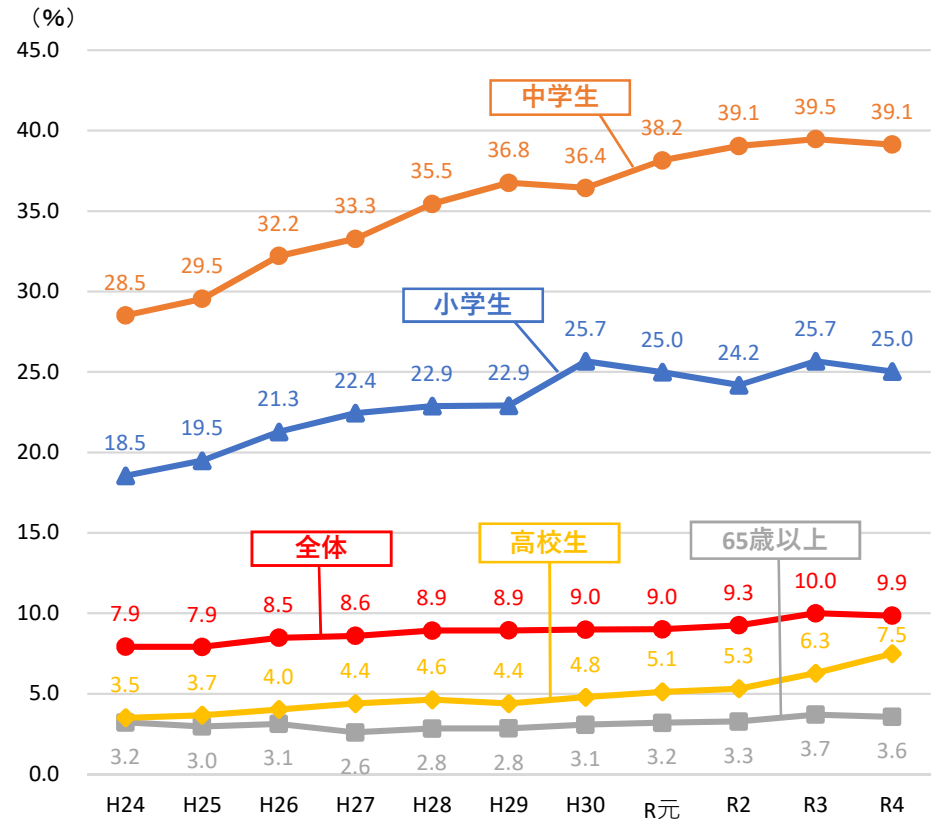


## ヘルメット着用状況別の致死率比較【令和4年】



(注) ・「致死率」とは、死傷者のうち死者の占める割合をいう。

## ヘルメット着用率（死傷者）の推移

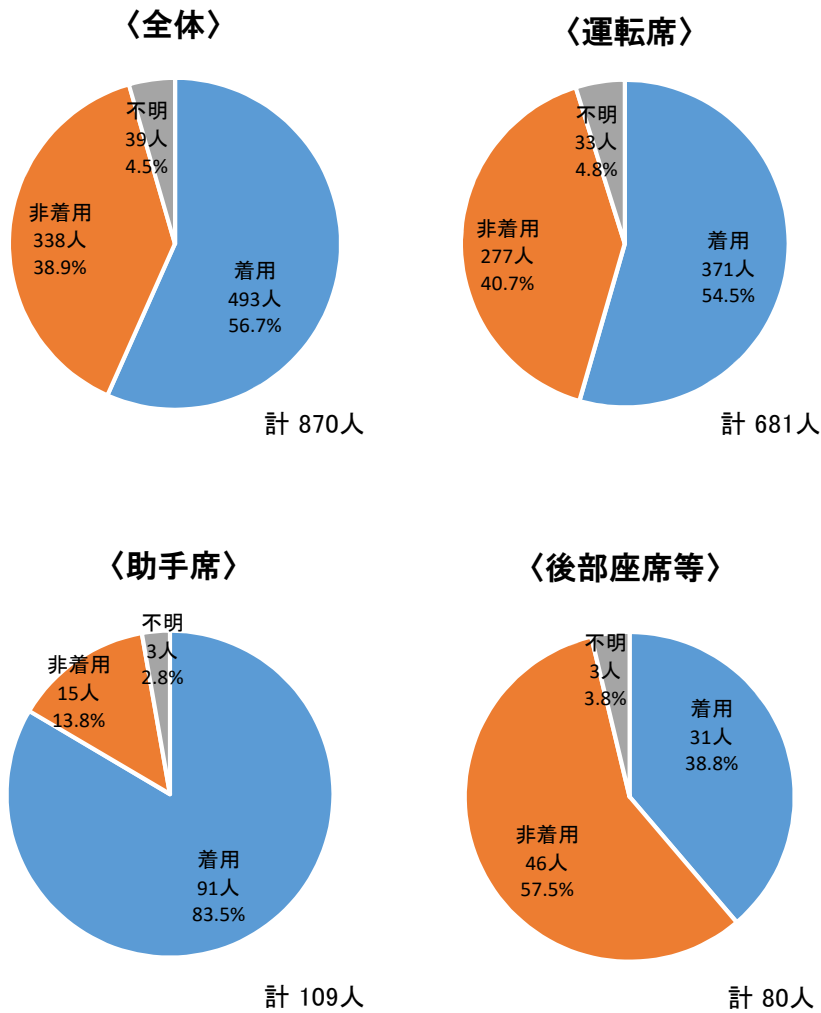


(注) ・「ヘルメット着用率(死傷者)」とは、自転車乗用中の死傷者のうち、ヘルメット着用者の割合をいう。



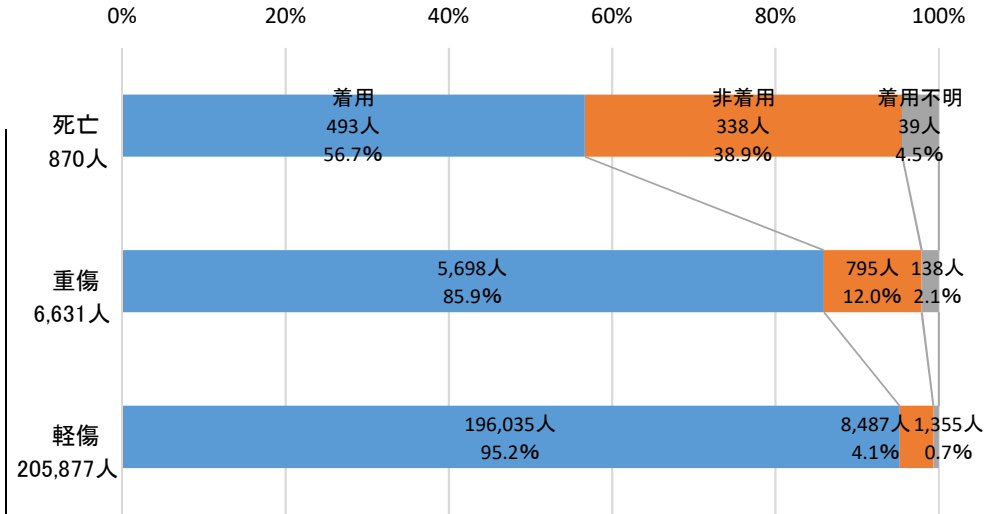
# 4 自動車乗車中死者数の状況

自動車乗車中死者の座席別シートベルト着用者率【令和4年】

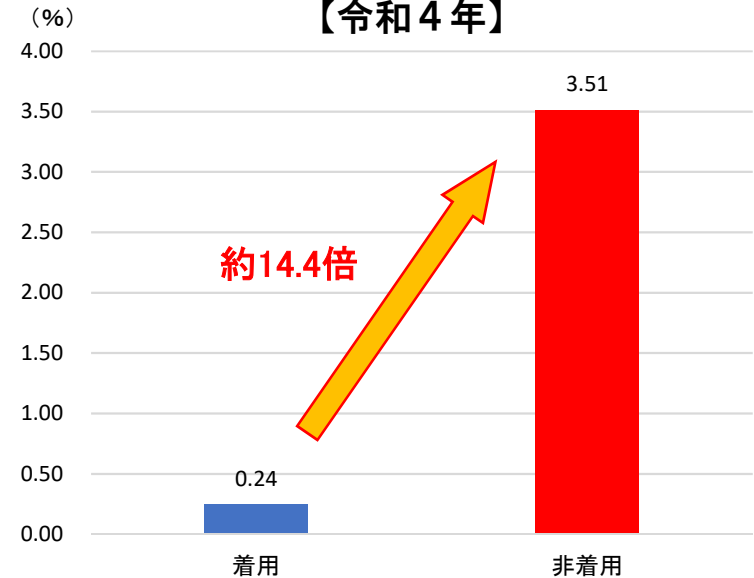


(注) ・「シートベルト着用者率」とは、自動車乗車中死者のうちシートベルト着用者の割合をいう。

自動車乗車中の人身損傷程度別シートベルト使用状況【令和4年】

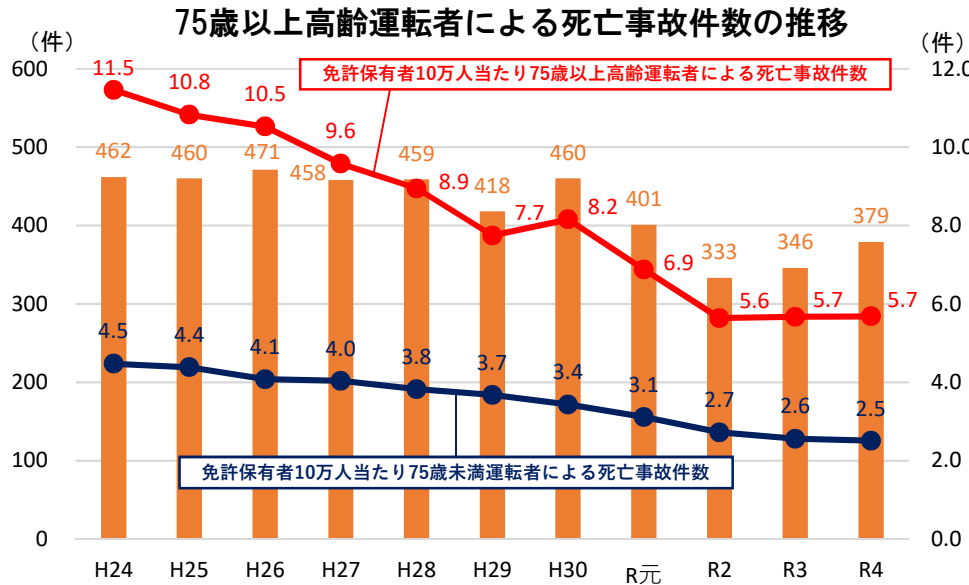


自動車乗車中のシートベルト使用別致死率比較【令和4年】



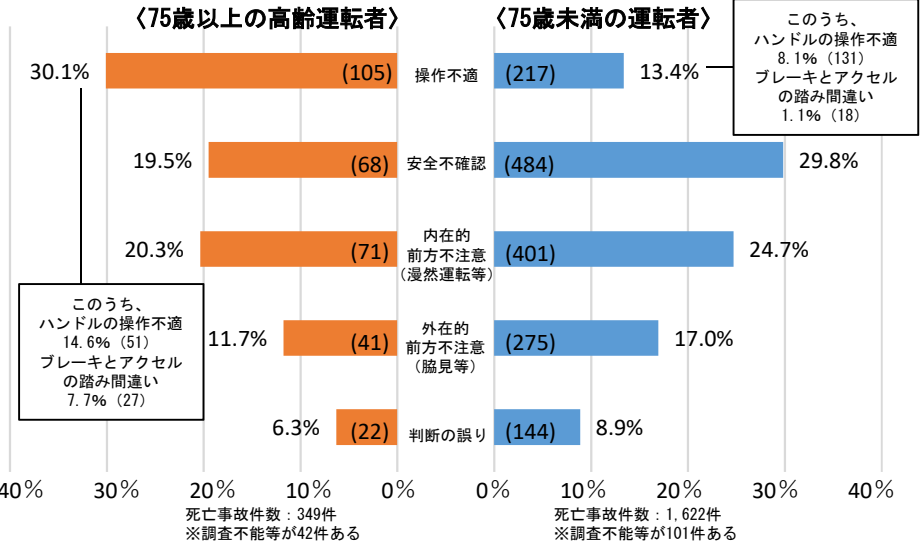
(注) ・「致死率」とは、死傷者のうち死者の占める割合をいう。

# 5 高齢運転者による交通死亡事故件数の推移

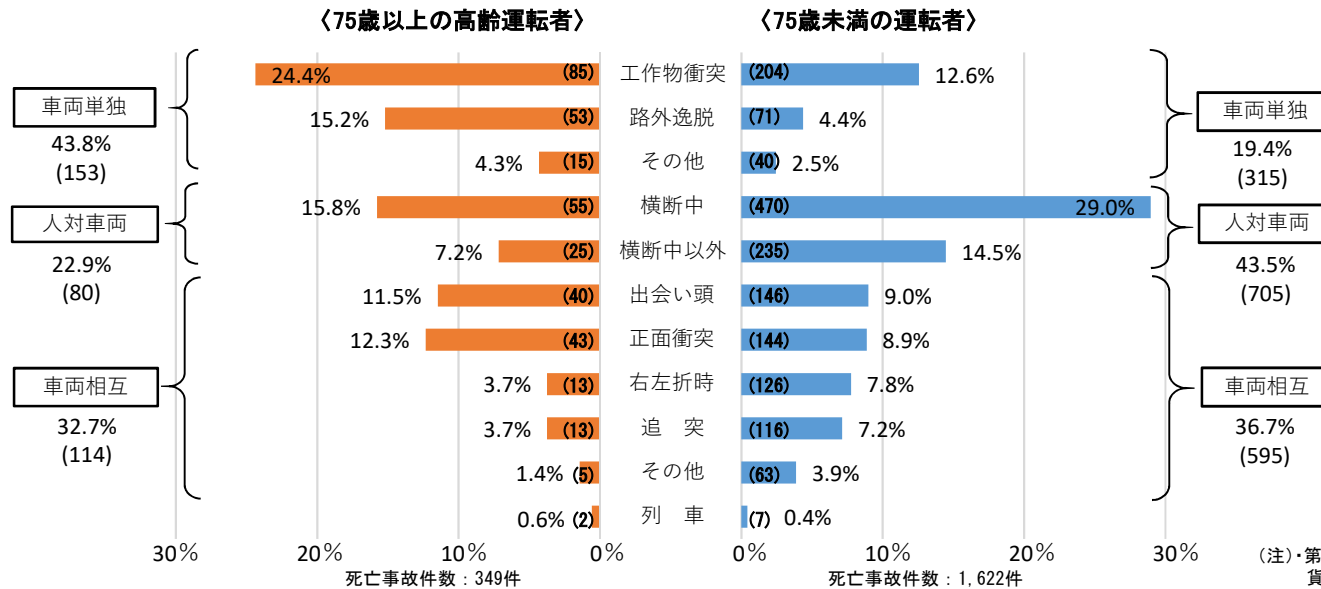


(注)・第1当事者が原付以上の件数である。  
・算出に用いた免許保有者は、各年12月末の値である。

### 自動車運転者による年齢層別死亡事故の人的要因比較【令和4年】



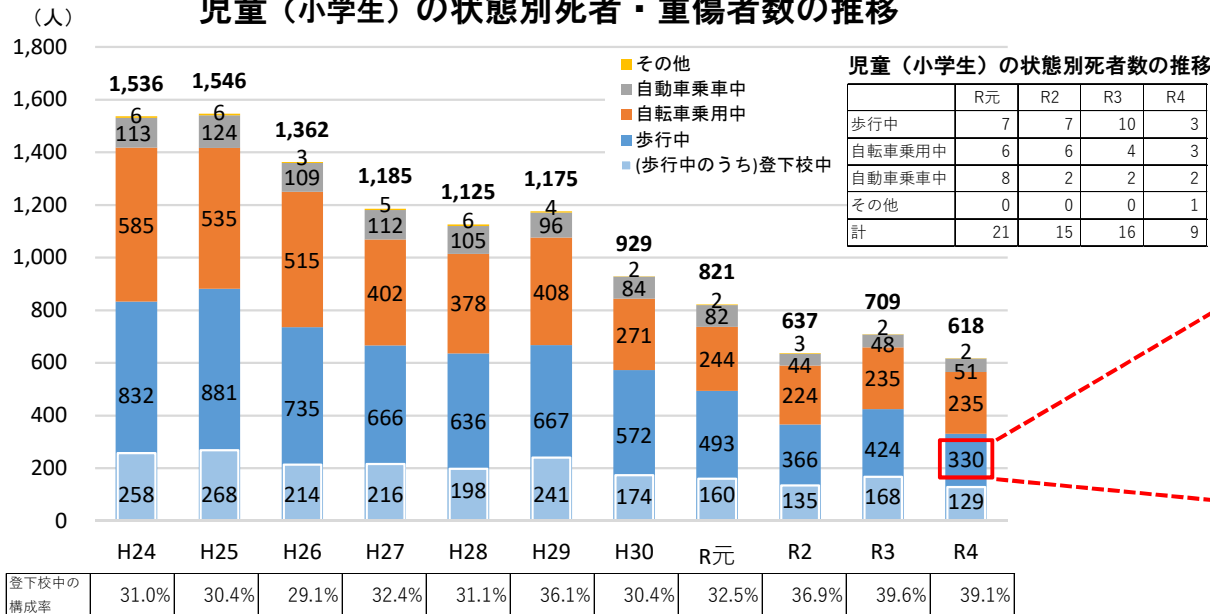
### 自動車運転者による年齢層別死亡事故の事故類型比較【令和4年】



(注)・第1当事者が自動車(乗用車、貨物車、特殊車)の件数である。

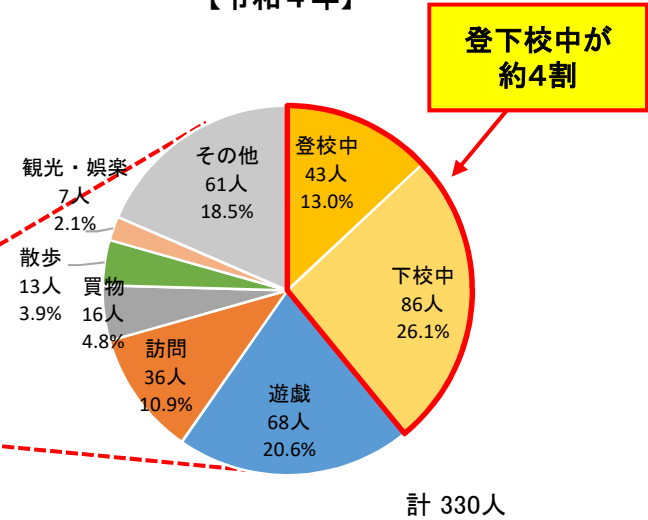
# 6 児童(小学生)に関する交通事故発生状況

## 児童(小学生)の状態別死者・重傷者数の推移



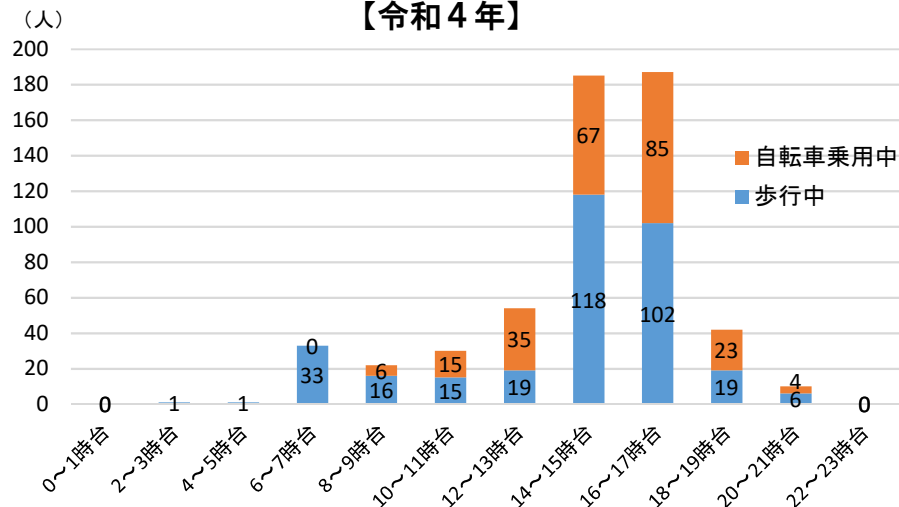
(注)・上記表は、児童の歩行中死者・重傷者のうち、登下校中の死者・重傷者数の構成率を示したものである。

## 歩行中児童(小学生)の通行目的別死者・重傷者数【令和4年】

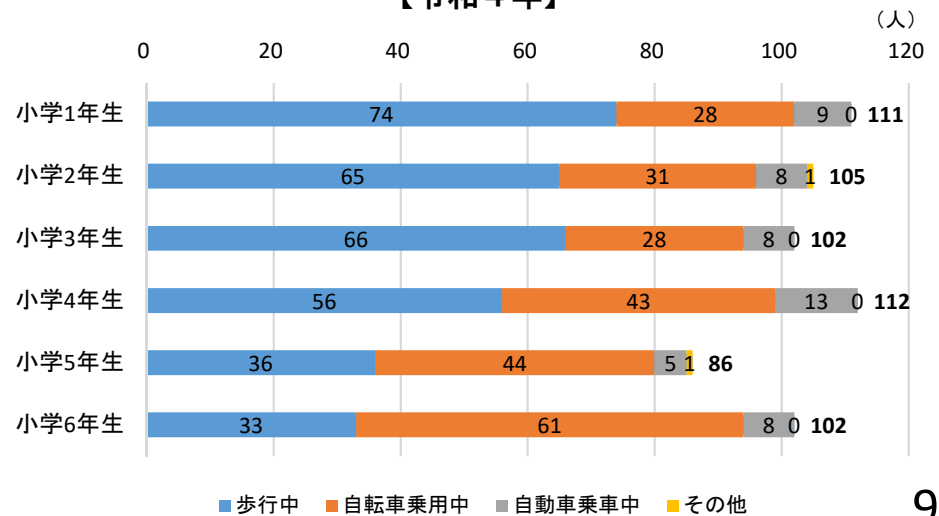


登下校中が約4割

## 児童(小学生)の歩行中・自転車乗用中の時間帯別死者・重傷者数【令和4年】

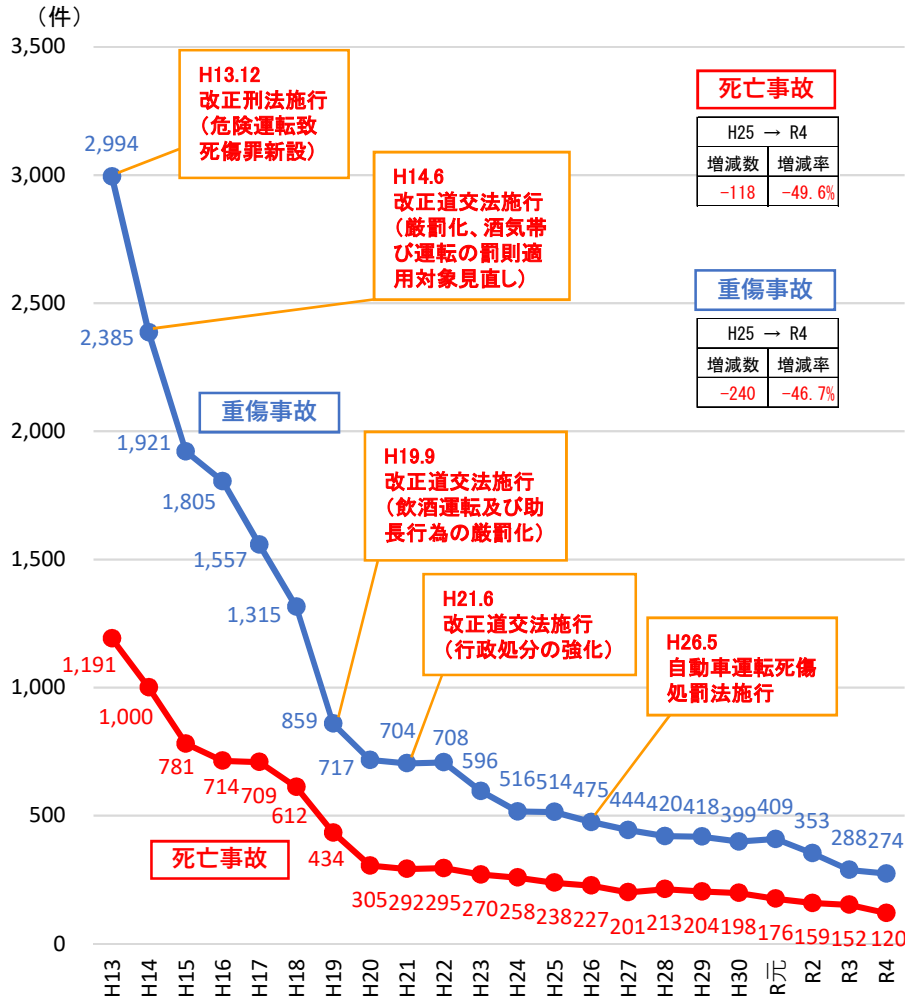


## 児童(小学生)の学齢別状態別の死者・重傷者数【令和4年】



# 7 飲酒運転による交通事故の状況

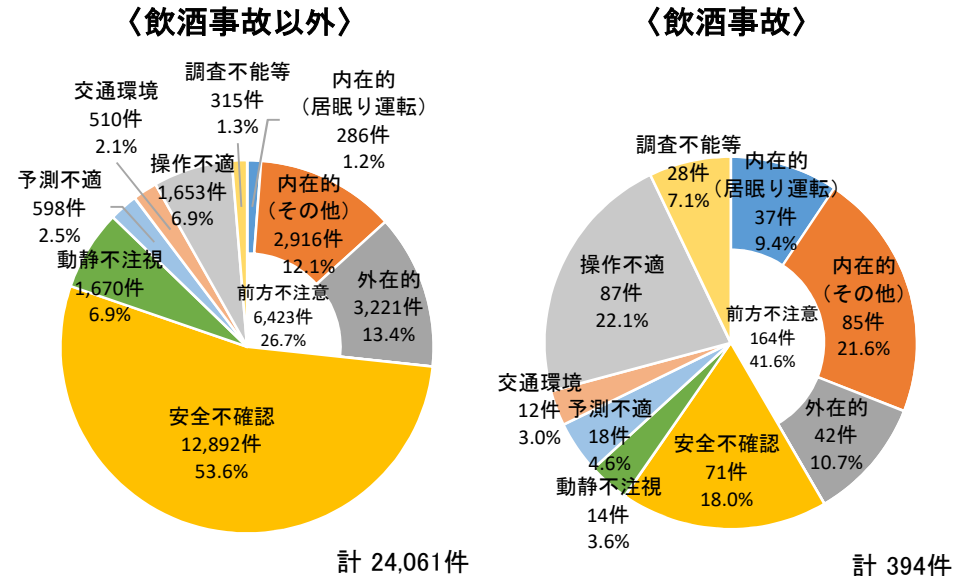
## 飲酒死亡・重傷事故件数の推移



## 死亡事故率比較【令和4年】



## 飲酒死亡・重傷事故の人的要因別比較【令和4年】



(注)・第1当事者が原付以上の件数である。  
 ・「飲酒死亡・重傷事故」とは、第1当事者の飲酒状況が酒酔い、酒気帯び、基準以下、検知不能のいずれかに該当する場合の死亡・重傷事故をいう。  
 ・「死亡事故率」とは、第1当事者が原付以上の交通事故件数に占める死亡事故件数の割合をいう。

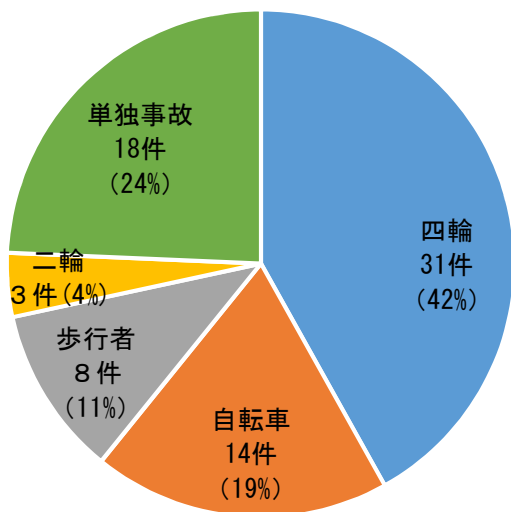
## 8 電動キックボードに関する交通事故の発生状況

電動キックボードに関連する交通事故件数・死傷者数

年次	区分	事故件数	死者数	負傷者数
令和2年		4	0	5
令和3年		29	0	30
令和4年		41	1	41
合計		74	1	76

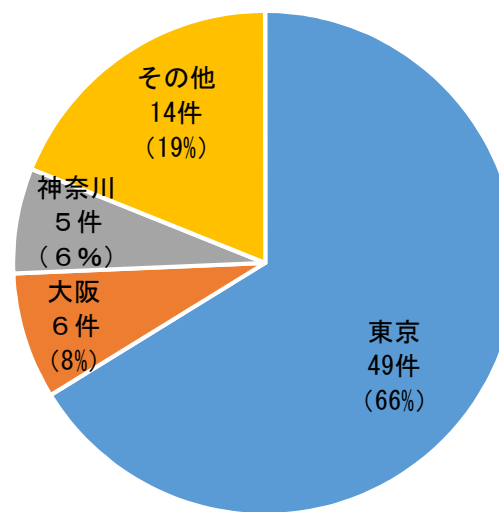
※ 電動キックボードが第1当事者又は第2当事者となった人身事故で、警察庁に報告のあった件数を集計

相手当事者別（令和2年～令和4年）



計 74件

都道府県別（令和2年～令和4年）



計 74件

※その他：茨城1件、群馬1件、埼玉2件、千葉1件、石川1件、愛知2件、兵庫2件、徳島1件、福岡1件、長崎1件、沖縄1件



